

富良野市職員に対するDX人材育成の実施 ～自治体業務のデジタル実装を担うDX人材育成を支援します～

東日本電信電話株式会社 北海道北支店(支店長:諏訪部 達也、以下「NTT東日本」)は、この度、富良野市(市長:北 猛俊)と富良野市職員を対象とした「DX推進に向けた人材育成(実証事業)」を実施します。

1.概要

富良野市は、「ひと・モノ・情報がつながるスマートシティ富良野」を目指し、デジタル技術を活用した住みよいまちづくりに取り組んでいます。2020年4月には、スマートシティ戦略室を新設し、様々な業務のDXを積極的に推進しています。

しかし、業務の効率化と住民サービスの更なる向上への取り組みを加速させるためには、デジタルの使い手となる自治体職員のDXスキルの向上が喫緊の課題となっています。

NTT東日本は、光アクセスを中心とする高品質なネットワークやICTを活かした地域課題の解決に取り組んでいます。これまで培ってきたさまざまな経験や知識・技術を通じ、官民連携を図り、富良野市が目指す「ひと・モノ・情報がつながるスマートシティ富良野」の実現に貢献することを目的に、富良野市が推進する「DX人材の育成に向けた人材育成(実証事業)」を実施します。

2.実施期間

2023年10月～2024年3月(6ヶ月間)

3.対象者

富良野市職員 10名

4.実施内容

NTT東日本の社員が講師や実務者となり、研修と実業務を通じたDX実践により、富良野市職員の自治体業務の効率化に向けた現状課題の把握及び最適なDX手法の選定・導入を可能とする「DX人材の育成」に取り組めます。

- ・最新のDX動向に関する研修やハンズオン体験
- ・現状業務の課題を抽出し、最適なDX手法の選定を可能とする業務ヒアリング
- ・職員自らローコードアプリの作成を通じた業務DX化の体験 等

5.その他

NTT東日本は、ICTを活用し地域や自治体が抱える諸課題の解決及び地域活性化・地方創生に貢献してまいります。